

- 6) 尾矢剛志, 川口 誠, 若木邦彦, 小泉富美朝: 脳原発anaplastic large cell lymphomaの1例. 第8回北陸病理集談会, 1996, 10, 富山医薬大.
- 7) 石 奕普, 本間正教, 小泉富美朝: 皮膚アレルギー性血管炎の免疫病理学的研究. 第1回血管炎研究会, 1996, 11, 富山医薬大.
- 8) 小泉富美朝: 慢性関節リウマチの病理における滑膜組織像の点数化(特別講演). 関節炎症研究会, 平成8年度「道後カンファレンス」, 1996, 12, 松山.

## 感 染 予 防 医 学

助 教 授 上 村 清  
助 手 松 瀬 俱 子

### ◆ 原 著

- 1) 狩野繁之, 鈴木智香子, 遠藤秀紀, 鈴木守, 泉三郎, 上村清, 増田剛太: 多剤耐性熱帯熱マラリア一症例 — in vitro薬剤感受性試験によるその評価 —. *Clinical Parasitology* 6: 44-46, 1995.
- 2) 渡辺護, 荒川良, 品川保弘, 斉藤嘉宏, 小菅喜昭: 印刷工場における飛翔性昆虫の侵入阻止の試み. *ペストロジー学会誌* 10: 49-52, 1995.
- 3) Kamimura, K.: The mosquitoes (Diptera: Culicidae) collected from Sri Lanka. *Med. Entomol. Zool.* 47: 145-153, 1996.
- 4) Teranishi, H., Toyota, T., Kenda, Y., Katoh, T., Oura, E., Aoshima, K., Kasuya, M., Natzir, R. and Shinmura, R.: Causal factors combined with the increasing prevalence of allergic rhinitis in Japan. *ACES* 7: 79-83, 1995.

### ◆ 学 会 報 告

- 1) 新村律子, ロスディアーナ・ナツィール, 上村清, 寺西秀豊, 加須屋実: ハチ毒抗原に対するIgE抗体価の測定. 第13回富山県農村医学研究および健康管理活動発表集会, 1996, 2, 高岡.
- 2) 上村 清, 楠本イネス俱子, 武田カチア未知枝, 吉田政弘, 丸山勝巳: 日本に上陸したセアカゴケグモについて(1)冬期における生息状況. 第48回衛生動物学会大会, 1996, 3, 福岡.
- 3) 楠本イネス俱子, 武田カチア未知枝, 上村 清, 吉田政弘: 日本に上陸したセアカゴケグモについて(2)低温下における飼育成績. 第48回衛生動物学会大会, 1996, 3, 福岡.
- 4) 上村 清, 楠本イネス俱子, 遠藤栄一, 渡辺護, 荒川良: 富山県における最近のコガタアカイエカの発生動態と殺虫剤抵抗性. 第31回日本脳炎ウイルス生態学研究会, 1996, 5, 和歌山.
- 5) 松本正孝, 鈴木正一, 吉崎正雄, 荒川良, 上村清: 生薬害虫による被害とその駆除. 第43回日本生薬学会大会, 1996, 9, 東京.
- 6) 上村清: セアカゴケグモの侵入について. 第188回富山県動物生態研究会例会, 1996, 9, 富山.
- 7) 楠本俱子, 上村清, 荒木克昌, 吉田政弘: 日本に上陸したセアカゴケグモについて(3)飼育成績. 第52回日本寄生虫学会西日本支部大会, 第51回

- 日本衛生動物学会西日本支部大会合同大会, 1996, 10, 徳島.
- 8) 上村清, 楠本俱子: 倉敷市児島の蚊相と環境変化の影響について. 第52回日本寄生虫学会西日本支部大会, 第51回日本衛生動物学会西日本支部大会合同大会, 1996, 10, 徳島.
- 9) 加藤達也, 上村清, 倉石泰, 東田千尋, 山口朋美: NCマウスに寄生するケモチダニの一種 *Myobia* sp. について. 第5回日本ダニ学会大会, 1996, 10, 長崎.
- 10) 上村清, 松瀬俱子, 吉田政弘: 日本に上陸したセアカゴケグモについて (4) 日本での定着の可能性. 第8回日本環境動物昆虫学会年次大会, 1996, 11, 大阪.
- 11) Matsuse, T., Yoshida, M. and Kamimura, K.: Current situation of *Latrodectus hasseltii* in Japan. XIV International Congress for Tropical Medicine and Malaria, 1996, 11, Nagasaki.
- 12) Kamimura, K., Matsuse, T., Kato, T., Arakawa, R. and Watanabe, M.: Seasonal prevalence and high insecticide resistance of *Culex tritaeniorhynchus*, the principal vector of Japanese encephalitis in Japan in recent years. XIV International Congress for Tropical Medicine and Malaria, 1996, 11, Nagasaki.

#### ◆ その他

- 1) Goto, W., Kusumoto, I.T., Kadota, S., Namba, T., Kurokawa, M. and Shiraki, K.: Suppression of hepatitis B virus surface antigen secretion by traditional plant medicines. *Phytother. Res.* 10: 504-507, 1996.
- 2) 渡辺護, 長谷川澄代, 森田修行, 上村清, 小泉泰久, 川尻千賀子, 遠藤京子, 寺崎さちこ, 草山真由美, 広明秀一: 日本脳炎流行予測調査. 富山県衛生研究所年報19: 71-83.
- 3) 上村清: ムシできぬムシ, 49, 大山鳴動—ネズミ, 50, クモの子を散らす—毒グモ騒動, 51, 頭押さえりゃ尻上がる—花粉症, 52, 花咲く一日和見感染, 53, 上を下への大騒ぎ—狂牛病, 54, 味噌も糞も一緒—トイレ事情, 55, 上を下へかえる—土壤動物, 56, 降って湧いたか—病原性大腸菌, 57, 内憂外患—輸入感染症, 58, 一触即発—デング熱とシマカ, 59, 所変われば—パキスタンでの蚊捕り, 60, 比翼連理—住血吸虫と肺吸虫. 実業之富山51 (1): 36-37, (2): 20-21, (3): 22-23, (4): 20-21, (5): 22-23, (6): 24-25, (7):

- 22-23, (8): 30-31, (9): 22-23, (10): 20-21, (11): 24-25, (12): 18-19, 1996.
- 4) 上村清: 虫の知らせ, (4) ネズミ上, (5) ネズミ下, (6) チカイエカ, (7) ゴキブリ, (8) ゴケグモ上, (9) ゴケグモ下, (10) 毒虫, (11) イヨシロオビアブ, (12) イエバエ, (13) クロバエ・ショウジョウバエ. *The Sanitar News*, 164: 2, 165: 2, 166: 2, 167: 4, 169: 2, 170: 2, 171: 2, 172: 2, 173: 2, 174: 2, 1996.
- 5) 上村清: 帰国外国人留学生研究指導に携わって. 留学交流, 8 (11): 16-19, 1996.